

【NEWS RELEASE】

2020年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社日本エスコンに対する「ESG/SDGs評価」に基づく
シンジケート・ローンを実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社日本エスコン（代表取締役社長：伊藤 貴俊）に対し、「ESG/SDGs評価シンジケーション」における「ESG/SDGs評価」に基づくシンジケート・ローンを組成いたしました。

「ESG/SDGs評価シンジケーション」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎勝教）と弊行が作成した基準に基づき、企業のESG側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を評価し、その趣旨に賛同頂いた金融機関によって組成されるシンジケート・ローンとなります。

今回の株式会社日本エスコンに対する評価結果は「事業活動における環境負荷低減の取組」、「ローカル・グローバルコミュニティへの配慮」、「サステナビリティ・マネジメント」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において良好なESG側面の取組を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組では、以下の点等が評価されました。

- ① 環境マネジメントシステムを導入し、自社およびマンションや商業施設における環境負荷低減に取り組んでおられる点
- ② 地域密着型の商業施設における介護人材の育成などまちづくりを通じた地域活性化に事業として取り組んでおられ、認知症サポーターが従業員にも広がっている点
- ③ 社長室のなかに「ESG推進グループ」を設置し、「エコアクション 21」認証に基づき「ESG経営レポート」を作成、公表された点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標 11：住み続けられるまちづくり」、「目標 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。

【シンジケート・ローンの概要】

アレンジャー：株式会社三井住友銀行

エージェント：株式会社三井住友銀行

組成金額：54億円

貸出人：株式会社三井住友銀行 他7行

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。